

日本史

Ⅰ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問11)に答えなさい。

桓武天皇が平安京に都を遷して始まった平安時代は、当初は桓武天皇や嵯峨天皇が強いリーダーシップを発揮することで、律令政治の建て直しに一部成功した面もあった。ところが、その後は藤原氏とりわけ藤原北家が天皇家との結びつきを強め、その勢力を拡大していく。すなわち、藤原〔1〕が嵯峨天皇の信任を得て蔵人頭となり、天皇家と姻戚関係を結ぶと、その子の藤原〔2〕は、承和の変および応天門の変を経て、藤原四家の中で北家の優位を確立するとともに、他の氏族を没落させた。この間、藤原〔2〕は、外孫であり幼少の清和天皇を即位させると、臣下としてはじめて摂政の地位について天皇の政務を代行し、さらに藤原〔2〕の地位を継いだ藤原〔3〕は、はじめて関白となった。

その後、藤原氏を外戚としない宇多天皇が即位すると、摂政・関白を置かずに蔵人所を拡充し、その指揮下に宮中の警備を担当する〔6〕を置いた。また学者の〔7〕が重用され、その後の醍醐天皇および村上天皇の代においても、(A)天皇親政による律令体制の復興が目指されたが、これはのちに「延喜・天曆の治」と呼ばれた。

しかしこの間も、藤原時平の策謀により〔7〕が追放されたり、また醍醐天皇の子で左大臣の源高明が左遷されたりすることで(安和の変)、藤原北家の勢力は不動のものとなった。こうして藤原北家がいわゆる摂関家として、代々摂政または関白を輩出することとなった。摂関家の中でも激しい勢力争いがあったが、藤原〔4〕はこれに終止符を打ち、4人の娘を天皇に嫁がせ、30年にわたって権力をほしいままにした。その子の藤原〔5〕も50年にわたり摂政・関白をつとめ、ここに藤原氏の栄華は極まったのである。

10世紀後半になると、地方においても(B)律令体制の行き詰まりはもはや明らかとなっており、各地で国司の子孫たちや地方豪族が自ら開墾した私有地を領地として広げ、その勢力を伸ばしていった。
(C)彼らは土地開発を進めて、その領地を貴族や大寺社に寄進し、その代わりに保護を受けるようになった。さらにこれらの者たちは、やがて朝廷の武官や貴族の警備を通して中央の有力者と交流を結ぶようになり、武士として家来をまとめ武士団をつくって勢力を強めていった。

国外では10世紀のはじめ、政治・文化の両面で周辺地域に大きな影響を与えてきた唐が滅んだが、これに先立って〔7〕の提案により遣唐使の派遣が停止されていた。唐の滅亡後、中国では、諸王朝が興亡したが、〔8〕によって再統一された。

10世紀から11世紀の国内の文化は、唐の文化と在来文化の融合が進み、主に貴族層によって〔9〕文化と呼ばれる日本の風土や生活にあった文化が生み出された。(D)貴族は政治だけでなく、文化の面でも大きな役割を果たした。たとえば漢字を変形させたかな文字が作られ、それを用いて優れた文学作品が作り出されたほか、女性による優れた著作も生み出された。和歌も盛んに詠まれるようになり、10世紀初頭には最初の勅撰和歌集である『〔10〕』が撰上されている。

仏教界では、末法思想が広まり、これが後の鎌倉新仏教の礎となる。すなわち10世紀中頃になる

と、世の中が乱れはじめ、不安を抱くようになった貴族や民衆が、阿弥陀如来にすがり、念仏を唱えて死後に極楽浄土で生まれ変わることを祈る浄土信仰が広まった。10世紀半ばに空也上人が京の市で浄土教を説いたほか、**11**によって『往生要集』が著された。

問1 文中の空欄**1**～**5**に入る人物名を次の①～⑮の中から一つずつ選び、その番号をマークしなさい。

- | | | | |
|------|-------|------|------|
| ① 冬嗣 | ② 長良 | ③ 基経 | ④ 道隆 |
| ⑤ 忠平 | ⑥ 兼通 | ⑦ 兼家 | ⑧ 道長 |
| ⑨ 頼通 | ⑩ 道兼 | ⑪ 頼忠 | ⑫ 良房 |
| ⑬ 実頼 | ⑭ 仲麻呂 | ⑮ 秀郷 | |

問2 文中の空欄**6**に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 滝口の武者 ② 西面の武士 ③ 北面の武士 ④ 検非違使

問3 文中の空欄**7**に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 平将門 ② 伴善男 ③ 橘逸勢 ④ 菅原道真

問4 文中の空欄**8**に入る国名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 明 ② 隋 ③ 宋(北宋) ④ 宋(南宋)

問5 文中の空欄**9**に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 弘仁・貞観 ② 国風 ③ 白鳳 ④ 天平

問6 文中の空欄**10**に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 古今和歌集 ② 後撰和歌集 ③ 拾遺和歌集 ④ 万葉集

問7 文中の空欄**11**に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 慶滋保胤 ② 源信 ③ 法然 ④ 親鸞

問8 下線部(A)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **12** にマークしなさい。

- ① 延喜の荘園整理令が発せられ、記録荘園券契所が設置された。
- ② 六国史の最後となる『日本三代実録』が編纂された。
- ③ 三代格式の最後となる延喜格式が編纂された。
- ④ 本朝(皇朝)十二銭の最後となる乾元大宝が鑄造された。

問9 下線部(B)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **13** にマークしなさい。

- ① 租税の実質的な確保のため、朝廷は国司の権限を強化して、地方政治を一任するようになった。
- ② 墾田永年私財法を発し、開墾した田地の私有を永年にわたって保障した。
- ③ 受領は、田堵と呼ばれる有力農民の名を冠した田(名田、名)ごとに、耕作を請け負わせた。
- ④ 田堵の中でも大規模な請負いをして、活発に農業経営をおこなう者は大名田堵と呼ばれた。

問10 下線部(C)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **14** にマークしなさい。

- ① 一定領域を支配するまでになったこれらの者たちは開発領主と呼ばれた。
- ② 官物や臨時雑役の免除が認められ、これを不入の権といった。
- ③ 寄進を受けた荘園の領主を領家といった。
- ④ このような領地は寄進地系荘園と呼ばれた。

問11 下線部(D)について、穏やかで優美な書風の和様の能書家として、三跡(三蹟)と呼ばれた者に該当しない人物を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **15** にマークしなさい。

- ① 小野道風 ② 紫式部 ③ 藤原佐理 ④ 藤原行成

Ⅱ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

(A)織田信長の重臣の羽柴秀吉は、1582年の本能寺の変当時、毛利氏と対戦していた。変を知るとすぐに和睦して引き返し、京都の南の山崎で〔16〕を破り、滅亡させた。翌年、織田信長の最有力家臣であった柴田勝家を〔17〕の戦いで破り、滅亡させた。そして〔18〕の跡地に壮大な大坂城を築き、本拠にした。

1584年に羽柴秀吉は、織田信長の次男・信雄とそれに味方した徳川家康と尾張などで対戦した(小牧・長久手の戦い)。織田信雄を服属させ、朝廷から官位を与えられて〔19〕になった。1585年に紀伊や四国、越中を攻めて支配下におさめた。その頃に生じていた関白をめぐる摂関家間の争いに介入し、摂関家の一つである近衛家の子になるかたちで関白についた。翌年には〔20〕天皇即位の功績によって、〔21〕にも任じられた。

羽柴秀吉は関白任官後、諸国の戦国大名を服属させ、彼らを朝廷の官位につけて、関白であるみずからを最上位とする秩序を構築していった。越後の上杉景勝や徳川家康を服属させて東方を固めると、1587年にはみずから出向いて薩摩の島津氏を服属させ、九州を支配下においた。九州からの帰陣後に、京都に築いた聚楽第に入り、京都での本拠にした。1588年には、聚楽第に〔20〕天皇を招き、諸大名を集めて(B)羽柴秀吉の政権への忠誠を誓わせた。

1590年には関東の〔22〕氏を攻めて滅ぼし、続けて伊達氏ら奥羽の大名を服属させた。そして奥羽でおきた一揆・反乱を鎮圧し、全国の大名を一つの政権のもとに統合した。

1591年には中国大陸への侵攻に向けて、根拠地として肥前に〔23〕城を築き、甥の〔24〕に関白職と聚楽第を譲った。以後、羽柴秀吉は、関白を辞めた人の尊称である〔25〕と呼ばれた。1592年には九州に出向き、(C)軍勢を朝鮮に侵攻させた(文禄の役・壬辰倭乱)。その後、講和交渉を進めたが決裂し、1597年に再度の侵攻をおこなった(慶長の役・丁酉再乱)。

しかし1598年に羽柴秀吉が死去し、その直前に定められていた(D)五大老・(E)五奉行が朝鮮から軍勢を撤退させた。朝鮮の人々は大きな犠牲を強いられ、日本に対する憎しみを長く抱いた。

問1 文中の空欄 16 に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 加藤清正 ② 小西行長 ③ 足利持氏 ④ 明智光秀

問2 文中の空欄 17 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 川中島 ② 桶狭間 ③ 長篠 ④ 賤ヶ岳

問3 文中の空欄 18 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 永平寺 ② 本願寺 ③ 久遠寺 ④ 清浄光寺

問4 文中の空欄 19 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 公卿 ② 武士 ③ 士族 ④ 華族

問5 文中の空欄 20 に入る天皇名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 後白河 ② 後鳥羽 ③ 後醍醐 ④ 後陽成

問6 文中の空欄 21 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 征夷大將軍 ② 執権 ③ 太政大臣 ④ 管領

問7 文中の空欄 22 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 北条 ② 長宗我部 ③ 大内 ④ 大友

問8 文中の空欄 23 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 熊本 ② 名護屋 ③ 江戸 ④ 姫路

問9 文中の空欄 24 に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 豊臣秀長 ② 豊臣秀次 ③ 豊臣秀頼 ④ 小早川秀秋

問10 文中の空欄 25 に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 大老 ② 上皇 ③ 法皇 ④ 太閤

問11 下線部(A)の政策として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **26** にマークしなさい。

- ① 永仁の徳政令を發布して、御家人の所領の質入れや売買を禁止した。
- ② 交通の要所に関所を設けて関銭・津料を徴収した。
- ③ 安土城の城下町を楽市とし、商業税や普請・伝馬の負担を免除して繁栄をはかった。
- ④ 同じ規格・品質の金・銀の貨幣を、金座・銀座で大量につくらせた。

問12 下線部(B)の政策として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **27** にマークしなさい。

- ① 服属させた地域に、村を単位として新しい方法で検地を施行していった。
- ② 広く大名の国替を断行し、武士とその従者の奉公人、百姓のあり方を定めた。
- ③ 百姓から刀などの武具を取り上げるよう命じる刀狩令を出した。
- ④ 田畑永代売買の禁止令、分地制限令を出した。

問13 下線部(C)に関する記述として誤っているものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **28** にマークしなさい。

- ① 朝鮮の民衆は義兵を組織して蜂起し、日本軍に抵抗した。
- ② 清は軍勢を送って朝鮮を助けた。
- ③ 李舜臣率いる朝鮮水軍は日本軍の補給路に打撃を与えた。
- ④ 諸大名が連行した朝鮮人陶工らが陶磁器の生産を始めた。

問14 下線部(D)に該当する人物を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **29** にマークしなさい。

- ① 北条氏康 ② 武田信玄 ③ 今川義元 ④ 徳川家康

問15 下線部(E)に該当する人物を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **30** にマークしなさい。

- ① 石田三成 ② 上杉謙信 ③ 朝倉義景 ④ 毛利元就

Ⅲ 次の文章を読んで、下記の設問(問1～問15)に答えなさい。

1925(大正14)年、いわゆる [31] が公布され、満25歳以上の男性が衆議院議員の選挙権をもつようになると、社会主義勢力が議会を通じて社会改造を目指すようになった。最初の総選挙で無産政党勢力から8名の当選者を出したことや、[32] が公然と活動を開始したことに衝撃を受けた [33] 内閣は、治安維持法の改正や、全国の警察への特別高等課の設置などをおこない、これにより [32] は大きな打撃を受けた。

[33] 内閣は中国政策をめぐって強硬姿勢に転じ、満洲における日本権益を守る方針を決定した。日本は、北伐を進める中国国民党の国民革命軍に対抗して、満洲軍閥を支援して3次にわたる [34] 出兵を実施したが、満洲軍閥が敗北すると、軍部に満洲を直接支配するという考え方が台頭した。張作霖爆殺事件、柳条湖事件などを経て、[35] 事変が始まった。世論・マスコミに支持された軍部は、その後、満洲を占拠したのち、溥儀を執政として満洲国の建国を宣言させた。しかし、1933(昭和8)年、国際連盟はこれを日本の傀儡国家であると認定して、満洲国の承認の撤回を求めたが、日本はこれをいれず、国際連盟からの脱退を通告した。その後も (A) 複数の条約が失効し、日本は国際的に孤立した。

政府は、1938(昭和13)年に制定された [36] によって国民生活を全面的な統制下においた。軍需品が優先的に生産されたため、(B) 生活必需品は不足した。戦時体制の形成にともなって、思想統制や社会主義・自由主義の思想に対する弾圧がきびしくなった。しかし、(C) 弾圧に屈することなく力強い創作活動を続ける者も少なくなかった。

日中戦争開始以来、日本は軍需産業用の資材を輸入に頼らなければならない状態にあったため、アメリカが日米通商航海条約の破棄を通告すると、軍需資材の入手は極めて困難になった。そこで、日本は南方に進出して資源を得ようとした。第2次近衛文磨内閣では (D) 日米交渉 を開始したが、交渉は成立しなかった。日本海軍は [37] の真珠湾を奇襲攻撃し、太平洋戦争が始まった。

日本軍は、開戦当初、(E) 東南アジアから南太平洋の広大な地域を制圧した。しかし、1942(昭和17)年、ミッドウェーでの大敗北を機に戦局は大きく転換した。開戦後、政府は国民に対しては生活を極度に切り詰めさせて、(F) 兵力・労働力として根こそぎ動員した。アメリカ軍は、1944(昭和19)年に (G) レイテ島 を占領し、翌年、ついに沖縄に上陸した。日本軍は、持久戦態勢をとったため、島民を巻き込んでの激しい地上戦が展開され、多数の犠牲者を出した。

イタリアやドイツが降伏し、日本が完全に孤立しても軍部は本土決戦を叫んでいたが、内閣はソ連に和平交渉の仲介を依頼しようとした。しかし、アメリカ・イギリス・中国の3交戦国は (H) ポツダム宣言 を発表した。これに対して「黙殺する」と声明した日本政府の対応を拒絶と理解したアメリカは、広島と長崎に原子爆弾を投下した。その直後、日本はポツダム宣言を受諾し、多くの犠牲を出した太平洋戦争は終了した。

問1 文中の空欄 **31** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 普通選挙法 ② 貴族院令 ③ 公職選挙法 ④ 議院法

問2 文中の空欄 **32** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 日本共産党 ② 立憲改進黨 ③ 立憲帝政党 ④ 自由民主党

問3 文中の空欄 **33** に入る人物名を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 東条英機 ② 田中義一 ③ 原敬 ④ 伊藤博文

問4 文中の空欄 **34** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 台湾 ② シベリア ③ 山東 ④ 朝鮮

問5 文中の空欄 **35** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 北支 ② 支那 ③ 上海 ④ 満洲

問6 文中の空欄 **36** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 国家総動員法 ② 国民優生法 ③ 価格等統制令 ④ 重要産業統制法

問7 文中の空欄 **37** に入る語句を次の①～④の中から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① パラオ ② ハワイ ③ ハルビン ④ ハノイ

問8 下線部(A)に該当する条約を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **38** にマークしなさい。

- ① 日独伊三国防共協定 ② ワシントン海軍軍備制限条約
③ 日米安全保障条約 ④ サンフランシスコ平和条約

問9 下線部(B)に対応するための施策として、該当しないものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **39** にマークしなさい。

- ① 配給制 ② 切符制 ③ 供出制 ④ 村請制

問10 下線部(C)について、この時代に書かれた作品を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **40** にマークしなさい。

- ① 『仮面の告白』 ② 『夜明け前』 ③ 『点と線』 ④ 『太陽の季節』

問11 下線部(D)の交渉を担当したアメリカ側の人物を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **41** にマークしなさい。

- ① ハル ② マッカーサー ③ トルーマン ④ アイゼンハワー

問12 下線部(E)に該当しない地域を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **42** にマークしなさい。

- ① シンガポール ② フィリピン ③ チベット ④ ビルマ(ミャンマー)

問13 下線部(F)に該当しない政策を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **43** にマークしなさい。

- ① 学徒出陣 ② 勤労動員
③ 女子挺身隊の編成 ④ 警察予備隊の新設

問14 下線部(G)での海戦をきっかけに日本軍が始めた航空機などを敵艦船に体あたりさせる戦法を次の①～④の中から一つ選び、その番号を **44** にマークしなさい。

- ① 民族自決 ② 三光作戦 ③ 集団自決 ④ 神風特別攻撃隊

問15 下線部(H)について、その内容に該当するものを次の①～④の中から一つ選び、その番号を **45** にマークしなさい。

- ① 日本軍の無条件降伏勧告と日本の戦後処理方針からなるものであった。
② 日本に多額の賠償金の支払いを求めるものであった。
③ アメリカに領事裁判権(治外法権)を認めるものであった。
④ 日本の関税について日本に税率の決定権がなかった。